

主な質疑内容

① 悪臭対策について確認したい。

⇒発生源となる施設を建物内に収容することで、悪臭の漏洩を防止します。また、バキュームカーの受入室には自動ドア等を設置し、車両が出入りする際の悪臭の漏洩を防止します。なお、臭気は脱臭装置で処理した後に排出します。

② 地域住民から第一水光園への悪臭苦情は寄せられていますか？

⇒現状、悪臭苦情は寄せられていません。

悪臭が漏洩することが無いよう、既存施設でも活性炭を利用した脱臭を行っています。

③ 現状のバキュームカーの搬入台数と予測増車数を確認したい。

⇒現状で1日あたり約60台。これに約30台の増車が見込まれます。

④ バキュームカーが増える事で、車両からの悪臭が心配です。車両の臭気対策はどのように考えていますか？

⇒車両に設置されている脱臭装置の適正な維持管理について指導を徹底いたします。

⑤ 市道60131号線を走行するバキュームカーがスピードを出している。通学路の安全は確保してもらいたい。

⇒施設稼働前に周辺校と協議して通学路の安全を配慮いたします。

また、清掃業者へ安全運転の指導を徹底いたします。

⑥ 過去にバキュームカーの転落や接触事故があった。また、バキュームカーのドライバーが車両からゴミを捨てることがあった。指導を徹底願いたい。

⇒その都度、指導を行いますので、情報提供をお願いします。

⑦ 助燃剤の発生量、搬出方法、搬出先、処分方法を確認したい。

⇒最大で約5t/日程度です。天蓋付きのダンプトラック等を用いて、熊谷衛生センターへ1日2往復程度搬出する予定です。

助燃剤は、焼却施設でゴミと一緒に燃焼させます。廃棄物としての処分ではなく、燃焼助剤として活用する形になります。

⑧ 新施設の処理系統の数を確認したい。予備の処理系統は供えられていますか？

⇒処理の中核となる脱水機は、少なくとも2台以上設置する予定です。

⑨ 生活環境影響調査の予測方法を教えてもらいたい。

⇒施設の騒音の場合、メーカーアンケートにより騒音発生源となる機器の数、位置、騒音レベルを設定し、建物による減衰等を加味して予測計算をしています。

バキュームカーの排気ガス、騒音は、増車台数を見込んで、予測式にて算出しています。

⑩ 悪臭測定を人の鼻で行っているので信頼できない。

⇒悪臭測定は、公定法で行っていますので信頼してください。

⑪ 再編方針が決定される前に住民の意見を求める場や住民説明会はなかったのか？今回、自治会への回覧を見るまで本計画を知らなかった。住民への周知が少ないのではないか。

⇒市報、ホームページ等により御案内をさせていただきましたが、周知不足に関してお詫び申し上げます。

住民の方々の御意見については、令和元年度に再編方針を含む個別施設計画策定時、令和4年度の整備基本計画策定時において、方針決定前にパブリックコメントにより意見募集を行わせていただきました。

⑫ 旧施設は取り壊すのか？更地になった後の活用方法は？

⇒新施設が稼働後に除却予定です。跡地利用については未定です。地域の皆様からの御要望を受けて検討する形になります。

行田市から土地を借りているため、既存3施設のうち妻沼南河原環境浄化センターを最優先で除却する予定です。

⑬ 迷惑施設ができるということで、公園等の地域へ還元される施設の計画はありませんか？

⇒現状では白紙の状態です。新施設が稼働開始する令和12年度以降、既存施設を解体した後に、地元の方々の御意見を参考に検討させていただきます。

⑭ 既存施設の緑化が足りない。近寄りがたい雰囲気がある。周辺の土地を買い上げ、緑地帯や公園なので整備を進めてもらいたい。

⇒周辺の土地の買収を含めて対応については、多額の費用を要するため検討するとはお答えしかねます。敷地内を埼玉県が定める緑化基準を満たしたうえで、整備を進めます。また、既存処理棟除却後の敷地の活用に関しては、地元の方々の御意見を参考に検討させていただきます。